

カトリック仙台司教区・カリタスジャパン 東日本大震災救援・復興活動ニュースレター

発行人：平賀徹夫 編集：小松史朗
〒980-0014 仙台市青葉区本町1-2-12
カトリック仙台司教区事務局
Tel.022-222-7371 Fax022-222-7378
1) 義援金振替口座：02260-9-2305
名義：カトリック仙台司教区本部事務局
2) 支援金振替口座：00170-5-95979
名義：カリタスジャパン

今回と次回はそれぞれのベースでの傾聴活動を紹介します。「移動カフェ！」とか「小さなお茶っこ」とか「味噌造り」とか様々な形で、仮設住宅を舞台に楽しいひと時が繰り広げられています。今回は塩釜教会、米川ベース、釜石ベース、大船渡ベースの紹介です。それぞれの特色が光ります。乞う！ご期待！

コミュニティ作りの秘訣は、味噌造り！

塩釜教会は、仙台教区サポートセンター塩釜ベースとして全国のボランティア活動の拠点としてきましたが、昨年9月末日をもってその役割を終了することになりました。それと同時期、仙台教区では、東日本大震災救援・復興活動に係る「新しい創造」基本計画第2期に向けての基本構想が発せられ、それに伴い塩釜教会も新たに被災者に寄り添う心のケア「傾聴」活動に移行してきました。



味噌造りも、人の和も熟成が大事！

現在、塩釜市社会福祉協議会と連携を取りながら塩釜市内の伊保石仮設住宅に毎月2回のペースで伺い「味噌づくり」作業をとおして被災者の方々とふれ合い寄り添う形で支援活動に取り組んでいます。被災者の方々からは「味噌づくりは楽しく気がまぎれる。この味噌づくりの日がとてもまちどおしい等」異口同音に聞かれます。本年1月から東仙台教会の応援も加わり徐々に支援の輪が広がっています。これからも多くの方から協力をいただきながら「味噌づくり」をとおした支援活動を続けていきたいと思ひます。(塩釜教会委員長 溝田知宏)

1杯の珈琲に心を込めて！

米川ベースは昨年8月から南三陸町で移動カフェを始めました。ちょうど避難所から仮設住宅への移行が進んでいた頃です。米川ベースは被災地から離れており常設のお茶っこスペースを運営する事が難しく他の活動もたくさんあるので週2回仮設住宅へ行っています。色々な集落から集まってきた被災者の方たちのコミュニティ作りの場を提供する事を目的としています。夏はテントを持って行って木陰の涼しい場所で行っていましたが、秋になり寒くなってからは仮設住宅の集会所をお借りしています。平日、男性が働きに出て女性が多く来られる場所では手芸をしながらお話をしています。週末は子供達が集まってきて一緒に遊んでいます。最近では人情映画を観て皆で一緒に泣いたり笑ったりしています。なかには身体が不自由な方や人見知りする方もいるので出前を取り飲み物を持っていく事もあります。インスタントではなく手で入れるコーヒーに一杯心を込めています。



コーヒー1杯に希望がいっぱい！

ボランティアは不器用であれ！

釜石ベースの小さなお茶っこ。日向地区の応援センターの依頼で、みなし仮設住宅の集会所で1月末から週1ペースでお茶っこを開いています。8棟の公営住宅群の約150世帯を対象にお誘いをしています。被災して入居された方もあれば、何十年も前からお住まいの方もおられ、お互い遠慮されている様子もうかがえます。ねぎらいの言葉をいただくことも多いのですが、多くの方に足を運んでいただくまでには至りません。集会所の寂しい外観も一因でしょうか。冬季は上下水道使用不可という環境。外の沸き水でコーヒーを沸かし食器洗いをします。お手洗いは何人かの住人の方が「お貸しします。」と声をかけてくださいます。

ある日の数名のご来場者はほぼ常連さん。かぎ針編みや指編みを楽しまれ不器用なボランティアにも優しく教えてくださいました。おしゃべりな方もそうでない方も同じテーブルを囲み、ペースで時間を過ごせる居心地のよい空間となりました。



あんだ！不器用だごと！おせでやっから！

みんな大好き！たこ焼き！

大船渡ベースでは、地域の方とお茶を飲み、お話をさせて頂くことを「お茶っこ」と呼んでいます。気仙地方の方言で「っこ」と名詞の後に付けることが多いです。また、お話をさせて頂いていると「おっ茶っこしてけらっせん。」とお茶に誘われることがあるので、親しみを込めて「お茶っこ」と呼んでいます。



お年寄りから子供までみんなで楽しむたこ焼き



たこ焼きがお茶菓子？

大船渡ベースでは、日曜以外を除いて毎日ペースでお茶っこを開催しています。また、定期的に仮設住宅に訪問し出張お茶っこを開催しています。

ベースでのお茶っこの際は、ボランティアさんが持ってきていただいたお土産を茶菓子にして、ゆっくりとした空間の中でお話をさせて頂いています。

「出張お茶っこ」では、仮設住宅に訪問をして「たこ焼き」を作りながらお話をしています。地域の方でたこ焼きを初めて食べたということで喜ばれる方も多く好評を得ています。住民の方とも共にほっこりすることが出来、いつも温かい雰囲気の中で開催しています。